



北海道教育大学 (北海道)

教育学部の特色を生かした幅広い専門分野の研修が可能です。

◇大学紹介

①大学の概要

北海道教育大学は、教育学部1学部が5つのキャンパス（札幌、函館、旭川、釧路、岩見沢）に分かれています。札幌・旭川・釧路キャンパスに設置された教員養成課程では、3つのキャンパスを特色化しながら北海道全域にわたって教育現場に密着した教員養成を行います。函館キャンパスに設置された国際地域学科では、国際的な視野と教育マインドをもち、豊かなコミュニケーション能力を発揮しながら、地域を活性化できる人材の育成を目指しています。岩見沢キャンパスに設置された芸術・スポーツ文化学科では、芸術やスポーツの文化価値を、地域の様々な課題解決へ活用し、また、それを新たな文化ビジネスへつなげる発想を持つ地域再生の核となる人材養成を目指しています。

大学院教育学研究科の修士課程には、学校臨床心理専攻、専門職学位課程には、高度教職実践専攻が設置されています。

②国際交流の実績

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2023年度：58名 17か国・地域

2022年度：50名 18か国・地域

2021年度：48名 14か国・地域

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2023年度：2名

2022年度：4名

2021年度：4名

◇教員研修コースの概要・特色

①研修コースの特色

教育学部の特色を生かし、幅広い専門分野において、各領域の教員が留学生の専門に応じて、きめ細かく個別指導を行います。

②受入定員

23名（上限）

③奨学金支給期間

2024年10月～2026年3月

④コースの修了要件

研究分野ごとに修了要件は異なります。指導教員の指導の下で、週10時間以上、修了研究や修了論文の執筆、口頭発表などに取り組みます。

⑤研修コースの概要

・配属前日本語教育

日本語の学習経験がない、または経験が少ない留学生は、本学での研究活動を始める前に、文部科学省が指定する6か月間の配属前日本語プログラムを修了しなければなりません。配属前日本語プログラムは北海道大学で提供されます。

奨学金応募時に、日本語能力試験(JLPT)N2相当、またはそれ以上の日本語力を有する学生は、配属前日本語プログラムを免除されます。

・教科専門教育

【1年コース】：6か月間の配属前日本語プログラムを修了した学生は、2025年4月から以下の「ア」の形態で1年間研究を行います。

【1年半コース（日本語教育を受けない）】

配属前日本語プログラムを免除された学生は、来日後2024年10月から本学で、以下の「ア」の形態で1年半研究を行います。

ア) 形態

留学生が希望する研究テーマにより、その分野の担当教員が指導教員となり、研究指導を行います。なお、留学生の希望により、学部授業も受けることができます。

イ) 英語による授業科目

英語による授業は行っていません。

ウ) 補講

入学後、必要と認められた場合は、本学で開講している日本語の授業を受講できる場合があります。

・見学・地域交流等の参加型科目

札幌、函館、旭川、釧路キャンパスでは、研究内容に応じて、本学附属小・中学校での見学や日本文化研修も行っていきます。

◇修了生へのフォローアップ

留学終了後も使用できる生涯メールサービスの提供をしている。

◇宿 舎

○宿舎数

大学周辺の民間アパート等を紹介します。空き状況によって学生寮に入居可能な場合もあります。学生寮には、日本人学生も住んでいます。

○宿舎費

民間アパート（単身・ファミリー）

30,000円～70,000円

※光熱水料費及び食費等が別途かかります。

○宿舎設備・備品

民間アパート：ストーブ、洗濯機、冷蔵庫、コンロ等

学生寮：共用・・・流し台、シャワー、トイレ、冷蔵庫等
個人用・・・机、イス、タンス等

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

アパートや寮の近くには、日常生活を送る上で必要な店・施設が揃っています。また、各宿舎は大学近辺または公共交通機関で通学できる範囲に位置しています。

◇問合せ先

大学所在地：北海道札幌市北区あいの里5条3丁目1番3号

担当部署：教育研究支援部国際課

TEL：(011)778-0928

FAX：(011)778-0675

Email：g-kokusai@j.hokkyodai.ac.jp

HP：<http://www.hokkyodai.ac.jp/>